す」と笑顔で話してくれました。

しおがまの

活気・元気

わたしの浦戸時間を発信 「浦戸諸島フォトコンテスト

浦戸諸島フォトコンテスト 応募方法

- ①#私の浦戸時間
- ②send_space(花薫る喫茶処蕾)をタグ付け
- ③撮影場所を記載(桂島、野々島、寒風沢島、朴島、市営汽船のいずれか) インスタグラムに、上記3つを行って写真を投稿。撮影時期と被写体は不問。

とっても大事な場所。

活動

を通

戸

厂の素敵 、ます」

る関係者や島に住む

方々の

大切な場

所は、 浦

なところをさらに見つけ

ていこうと思い

と話してくれました。

身の小寺さんは

「プロジェ

クトを支えてくださ

県出

花薫る喫茶処蕾の焼き菓子や協賛企業の商品など

※募集期間などの詳細は浦戸の花物語プロジェクトのSNSなどにて

, の

https://twitter.com/shiogama_ai





▼羽生裕二さん

のできる浦戸での時間は私にとってのパワ を抱き、 戸中学校卒業生の栄田さんは 大学生、 ットになって 内海凜香さん、 います」 とコメント。 静岡

は違う独特な雰囲気を感じられる えるきっかけになれ 写真を通じてどのような過ごし方があるかを伝 心があり 、ます。 かというところから企画 によ 過ごし方は人によってさまざまですの ロジェクト発起人でパ 「どうすればより多くの 楽し 船に乗るというのは って汽船の 1 ・です。 利用 ば 島では季節ごとに本 61 が増えることも 11 と思い は 方に浦 ン職人の羽生裕 それ自体に非 始まりま 、ます。 戸 のが好きで が認知され した。 願 同 日常 時に つ で、

を開 フォトコンテスト」が、 ために充てて 戸 このプロジェクトの 販売 る 益 「浦 0) 7月下旬 戸 ₍の) 部 環として 花物語 を浦 つから 芦 諸 プロジェク 浦 つ開催 島 0 戸諸 され 振興

なったら島を元気にしたい」と小学生の時に夢 応歩さんの3人が中心となり企画されました。 このコンテストは、 大学で芸術を学ぶ内海さんは「デザイナーに 、諸島の花などを原料に プロジェクトではデザインを担当。 プロジェクトに参加 栄田乃里香さん、 パンやお菓子など 「童心に帰ること ずる

生活様式に沿った3密対応





安心の税込セット価格

お経1回・火葬費用金額

生花・棺・最短室料

搬送費込(50キロ迄)

(稅込)